

アジ研選書 27

南アジアの障害当事者と障害者政策

—— 障害と開発の視点から ——

森 壮也 編

アジア経済研究所
IDE-JETRO

目次

まえがき		i
略語一覧		ix
第1章 南アジアにおける「障害と開発」	森 壮也	3
第1節 はじめに		3
第2節 本書の課題		3
第3節 南アジアにおける障害と開発		7
1. インドの国勢調査		
2. インドの障害者サービス制度		
3. インドの障害者権利運動		
4. 南アジアにおける障害と開発を考える軸		
第4節 本書の構成		16
第5節 おわりに		23
第2章 インドの障害当事者運動		
—ふたつのろう者の運動の対比から—	森 壮也	29
第1節 はじめに		29
第2節 インドのろう者とろう教育		30
第3節 既存のろう者の全国組織 — AIFD —		34
第4節 勃興する新しいろう者の当事者運動 — NAD —		38
第5節 ろう者の運転免許と NAD		41
第6節 インドの多様な手話		43
第7節 インドの手話通訳		45
第8節 ふたつの運動のもつ「障害と開発」にかかわる インプリケーション		47
第9節 おわりに		49

第3章	インドの障害児教育の可能性		
	——「インクルーシブ教育」に向けた現状と課題——		
		辻田祐子	57
第1節	はじめに		57
第2節	障害児教育の現状		58
	1. 障害者の就学統計		
	2. 障害児教育の実態		
第3節	政府の障害児教育への取り組み		66
	1. 国家政策と全国プログラム		
	2. 障害児教育をめぐる法律		
	——2009年子どもの無償義務教育権利法——		
	3. 政策, 法律実施上の課題		
第4節	障害者教育の特徴と課題		
	——デリー大学盲学生への調査から——		71
	1. 都市・農村格差の背景		
	2. 障害当事者団体の支援		
	3. 専攻科目と将来の進路		
	4. 特別支援校と普通学校での学習		
第5節	おわりに		81
第4章	新しい時代を迎えたネパールの障害者・		
	障害者団体と障害者政策	井上恭子	89
第1節	はじめに		89
第2節	ネパールの障害者の概要と政治の展開		90
第3節	政治の展開と障害者政策		95
	1. 絶対王政下での障害者・障害者団体		
	2. 1980年代の進展		
	3. 1990年代の民主化と障害者		
	4. 社会福祉評議会の発足と障害者団体		
	5. 障害者法・障害者関連政策の進展		

第4節	新しい時代に向かって		105
1.	王制から共和制に		
2.	声を上げる障害者：政治参加の拡大		
3.	政府・法・政策と障害者・障害者団体		
第5節	おわりに		112
第5章	ネパールの障害当事者運動と権利擁護		
	——公益訴訟をととした発展——	小林昌之	119
第1節	はじめに		119
第2節	公益訴訟制度の概要		121
1.	公益訴訟の特徴		
2.	ネパールの公益訴訟		
第3節	障害者公益訴訟の事例		124
1.	「障害者の無償教育の権利」事件		
2.	「法定サービス・便宜の履行」事件		
3.	「障害者の権利保護の特別規定」事件		
4.	「ろう者の教育の権利」事件		
5.	「精神障害者の権利保護」事件		
第4節	障害者公益訴訟の課題		134
1.	申立人の当事者性		
2.	最高裁判所の役割		
3.	判決の履行		
第5節	おわりに		139
第6章	バングラデシュの障害当事者と障害者政策		
	—— Community Approaches to Handicap in Develop-		
	ment (CAHD) の意義と課題——	山形辰史	145
第1節	はじめに		145
第2節	バングラデシュにおける障害者と障害者政策の現状		147
1.	障害者数推計		

2. 障害者政策	
第3節 バングラデシュにおける障害課題への取り組み： CAHDを中心に	150
1. Community Approaches to Handicap in Development (CAHD) とは	
2. バングラデシュにおける CAHD の適用	
3. CHAD にもとづく障害アプローチの課題	
第4節 おわりに	159
第7章 パキスタンにおける障害者の自立生活運動 ——受け手から担い手へ——	奥平真砂子 167
第1節 はじめに	167
第2節 パキスタンの概要	169
1. 国の概要	
2. 障害者に関するデータ	
3. 障害者政策	
第3節 パキスタンの障害者運動の歴史	172
1. パキスタン DPI	
2. マイルストーン障害者協会	
第4節 IL 運動による変化	182
1. 制度・アクセスの変化	
2. 障害者の意識の変化	
第5節 おわりに	190
索引	195

南アジアの障害当事者と障害者政策

—— 障害と開発の視点から ——

索引

【アルファベット】

AIFD (全インドろう連盟) 30, 34-38, 40, 41, 47, 48, 50-52
Community Approaches to Handicap in Development (CAHD) 21, 22, 24, 145-147, 150-153, 155-161
Community Based Rehabilitation (CBR) 9-11, 21, 104, 106, 151, 152, 161
CDD (Center for Development in Disability : 障害開発センター) 21, 145, 151-153, 155, 157, 158, 160-162
DPI (障害者インターナショナル) ii, 22, 49, 157, 172-174, 180, 182, 192
ICT (情報通信技術) 17, 23, 41, 48, 49
INGO (国際NGO参照)
JICA (国際協力機構) ii, 6, 174, 179
JIL (全国自立生活センター協議会) 168, 178, 179, 191
MDGs (ミレニアム開発目標) i, 1, 5, 6, 25
NAD (インドろう者協会) 30, 34, 37-42, 46-48, 50-52
NFDN (ネパール全国障害者連盟) 108, 110, 111, 115
NCPEDP (全国障害者雇用促進センター) 8, 42, 47, 83
NGO (非政府団体) 5, 11, 18, 21, 24, 33, 34, 37, 49, 51, 68-71, 75, 78, 81, 83, 119, 121, 124, 134, 135, 137, 139, 145, 147, 150-153, 155-161
SSA (教育普及キャンペーン) 17, 44, 67, 70, 83

UNDP (国連開発計画) 90, 113
(UN) ESCAP (国連アジア太平洋経済社会委員会) 4, 25, 191
WFD (世界ろう連盟) 34, 36, 131
WHO (世界保健機関) 7, 10, 32, 115, 147, 171

【あ行】

アクセス 11, 13, 40, 63, 65, 82, 91, 102, 112, 124, 128, 149, 182, 183, 191
アジア太平洋障害者の10年 4, 23, 176, 191, 192
アメリカ (米国) 5, 22, 53, 54, 167-169, 192
アドボカシー 11-13, 20, 41, 134, 135, 137, 139
医学 (医療) モデル (個人モデル) 4, 104, 119, 149, 161
イギリス 9, 54, 149, 157, 158
インクルーシブ教育 17, 24, 57, 64, 66, 70, 78, 81
インクルージョン 4, 5, 47
インド i, ii, 3-14, 16-18, 23, 24, 29-34, 36-47, 49-54, 57-60, 63-70, 72, 76, 81, 82, 84, 90, 95, 112, 120, 121, 134, 137, 138, 141-142, 162, 170, 183
運転免許 41, 42, 183
エンパワメント 13, 14, 18, 21, 22, 36, 37, 39, 40, 50, 69, 70, 146, 148, 151, 157-160
(絶対) 王制 19, 90, 94-96, 101, 105, 110

【か行】

開発途上国 i, 49, 145, 152, 160, 162, 191
教育 i, ii, 4, 5, 9-11, 13, 17-21, 23, 24, 30, 34, 37-41, 44-47, 50, 51, 53, 57-76, 78-84, 92, 95-99, 102-104, 106, 108, 121, 124-127, 129-131, 134, 135, 138, 139, 142, 150, 151, 153, 155, 156, 159, 162, 169, 170, 172
共和制 19, 90, 95, 105, 113
草の根 68, 157
クロス・ディスアビリティ 13, 17, 47-49
憲法 10, 19, 20, 67, 83, 90, 94, 95, 98, 105, 107, 108, 112, 114, 119, 120, 122-133, 135-138, 140-142, 148, 170
憲法制定議会 94
5カ年計画 52, 70, 84, 99, 104
権利 i, 5-7, 11-13, 17-20, 23, 25, 29, 30, 34, 38, 39, 42, 44, 46, 47-50, 57, 67, 68, 78, 84, 95, 97, 100, 103, 104, 106-108, 112-114, 119-142, 148-150, 152, 167, 168, 190, 191, 193
権利救済 20, 120-122, 133
権利擁護 17, 20, 119-121, 124, 126, 135, 137, 139
公益訴訟 20, 41, 119-124, 126-129, 131, 134-142
国家人権委員会 20, 39, 109, 120, 140, 141
国際 NGO 21, 49, 147, 151, 152, 192
国際協力 6
国際連合(国連) 4-6, 10, 17, 19, 23, 25, 30, 34, 38, 39, 48-50, 97, 108,

112, 131, 133, 149, 150, 173, 190, 191, 193,

国法 19, 95, 132, 133, 141
(国連の) 障害者(の) 権利条約 5, 6, 17, 23, 25, 30, 34, 38, 39, 48-50, 108, 112, 113, 131, 137, 139-141, 149, 150, 190

【さ行】

最高裁判所 20, 120-125, 127-131, 133, 136-143
差別の禁止 95, 97, 98, 119, 148
ジェンダー 13, 51, 68, 92, 107, 124, 135
社会運動 167, 180, 188, 191
社会福祉協議会(SWC) 34, 37, 46
社会モデル 4, 13, 57, 104
手話 ii, 9, 16-18, 30, 36-41, 43-46, 49-54, 108, 114, 130, 131, 142, 149, 150, 153-155, 158-160, 162, 183, 186
障害学生 11, 72, 74-76, 80, 125
障害者政策 i, 3, 9, 14, 19-21, 23, 29, 49, 70, 82, 89, 90, 94, 95, 103, 104, 109, 112, 113, 145, 147, 148, 150, 161, 170-172
障害者(保護・福祉)法 5, 12, 13, 19, 29, 37, 38, 65, 67, 68, 72, 84, 97, 98, 100, 102, 103, 112, 119, 125-133, 139, 141
(障害) 当事者運動 ii, 12-14, 16, 19, 20, 29, 38, 49, 119, 120
初等教育 5, 17, 57, 60-62, 66, 76, 130, 170
自立生活運動 10, 21, 22, 156-159, 162, 167, 175, 176
人権 6, 9, 10, 17, 19, 20, 23, 24, 38,

39, 41, 42, 47, 49, 50, 53, 80, 107,
109, 113, 120, 130, 131, 134, 137,
139-141, 148, 154
世界銀行（世銀） i-iii, 3, 4, 25, 171,
179, 180, 186, 192

【た行】

多様性 16, 17, 24
地域開発 21, 110, 114, 153, 155-160
地域研究 i, ii, 3, 5, 16, 19
地方自治法 104, 105
ディスアビリティ 13, 17, 47-49
デリー 18, 29, 31, 33, 34-39, 41, 42,
46, 52, 54, 58, 61, 63-65, 71-78,
83, 84
当事者団体 ii, 3, 5, 7, 14, 16, 17, 20-
22, 24, 25, 32, 34, 38, 42, 47-50,
78, 134-137, 139, 146, 151, 156-
160, 179

【な行】

ネパール ii, 19-21, 24, 25, 37, 75, 89-
92, 94-97, 99, 100, 107, 108, 111-
115, 119-124, 130, 132, 135-142,
191

【は行】

パキスタン ii, 3, 22-24, 37, 44, 151,
159, 167-182, 185, 186, 188-192
バングラデシュ ii, 3, 21, 24, 145-153,
155-162
非障害者 6, 14, 20, 42, 44, 58, 65, 70,
71, 78, 79, 120, 135, 139, 148,
157, 185
貧困削減 i, 4-6, 17, 23, 25, 51, 104

【ま行】

マイノリティー 128
南アジア i, ii, 3-5, 7, 9-11, 13, 14, 16,
20, 23, 24, 30
民主化 19, 89, 94, 95, 98, 113, 119
メインストーリーミング 106
モニタリング 129, 131, 138

【ら行】

ラホール 174-181, 183-185
リーダー育成 157, 174, 175
立法 20, 68, 105, 120, 125, 127, 133,
139
リハビリテーション 9, 10, 21-23, 69,
97, 103, 104, 106, 151-153, 155,
162, 171, 173, 175, 183, 192
留保 71-73, 79, 84, 120
留保制度 72

読者の皆さまへお知らせ

点訳データ、音読データ、拡大写本データなど、視覚障害者のための利用に限り、非営利目的であれば、本書内容を複製制作することを認めます。その際は下記の宛先までご連絡ください。

本書のテキストデータを提供します

視覚障害、肢体不自由などを理由として必要とされる方に、本書のテキストデータをフロッピーディスクなどで提供します。返信用封筒（住所明記）と下のテキストデータ引換券（コピー不可）を同封のうえ、下記の住所までお申し込みください。

宛先

〒261-8545

千葉県千葉市美浜区若葉3-2-2 日本貿易振興機構アジア経済研究所
出版企画編集課・販売担当係

キリトリ線

テキストデータ
引換券

執筆者一覧（執筆順）

- もり そうや
森 壮也（アジア経済研究所開発研究センター）
- つじた ゆうこ
辻田 祐子（アジア経済研究所地域研究センター）
- いのうえ きょうこ
井上 恭子（大東文化大学国際関係学部教授）
- こばやし まさゆき
小林 昌之（アジア経済研究所新領域研究センター）
- やまがた たつふみ
山形 辰史（アジア経済研究所開発研究センター）
- おくひら まさこ
奥平 真砂子（日本障害者リハビリテーション協会企画研修部研修課課長）

[アジ研選書 No. 27]

南アジアの障害当事者と障害者政策
——障害と開発の視点から——

2011年12月28日発行

定価 [本体 2600円 + 税]

編者 森 壮也

発行所 アジア経済研究所

独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 ㊦ 261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735（販売）

FAX 043-299-9736（販売）

E-mail syuppan@ide.go.jp

<http://www.ide.go.jp>

制作 株式会社 海風社

印刷所 日本ハイコム株式会社

© 独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所 2011

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN 978-4-258-29027-7

アジア経済研究所

既 刊 案 内

◆アジ研選書< A5判 >

(表示した価格は税込み価格です)

26	韓国の輸出戦略と技術ネットワーク 家電・情報産業にみる対日赤字問題 水野順子編 2011年 220p. 2940円	韓国政府が長年主張してきた韓国の対日貿易赤字問題を分析し、赤字の原因は韓国企業の戦略的技術選択の結果であることを明らかにし、代表的な産業の分析で実証する。
25	台湾、香港と東アジア地域主義 竹内孝之著 2011年 157p. 1995円	なぜ台湾と香港は東アジア地域主義の動きから取り残されてきたのか？ 両者の国際的地位、FTA への姿勢、中国や他の主要国との関係を分析し、その背景と展望を見通す。
24	現代中国分析シリーズ5 中国「調和社会」構築の現段階 佐々木智弘編 2011年 170p. 2205円	「調和社会」の構築に邁進してきた胡錦濤政権は成果を上げてきたのだろうか。問題を悪化させていないのだろうか。「調和社会」の構築過程を検証してみよう。
23	世界に広がるイスラーム金融 中東からアジア、ヨーロッパへ 濱田美紀・福田安志編 2010年 300p. 3885円	金利のつかない金融とは？ イスラーム金融はイスラーム国の金融？ 国により地域により様々に異なるイスラーム金融の多様な現状を世界 16 カ国から眺める。
22	メコン地域 国境経済をみる 石田正美編 2010年 456p. 5985円	ODA の重点対象地域となったメコン地域で、東西経済回廊や南北経済回廊などの主要な国境地域のヒトとモノの動き、国境経済特別区形成の現状をレポート！
21	新興諸国の資本財需要 ロシアとベトナムの工作機械市場 水野順子編 2010年 195p. 2625円	新興諸国のロシアとベトナムにおいて、高まる資本財需要を日本がシェアできるかどうかについて、資本財のなかでも日本が国際競争力をもつ工作機械に焦点を当てて分析する。
20	現代中国分析シリーズ4 中国の持続可能な成長 資源・環境制約の克服は可能か？ 堀井伸浩編 2010年 287p. 3780円	中国の資源・環境問題は実際の程度深刻でどのような対策が採られているのか。正確なデータに基づき、中国が抱える問題、対策と効果、将来展望について真の姿を描き出す。
19	韓国のFTA 10年の歩みと第三国への影響 奥田 聡著 2010年 247p. 3255円	米国、EU など主要先進国との FTA をまとめ、近年とみに積極的な展開を見せる韓国の FTA 政策。その足取りと成果を点検するとともに、日本など第三国への影響を占う。
18	現代中国分析シリーズ3 中国農村改革と農業産業化 池上彰英・寶剣久俊編 2009年 266p. 3465円	中国経済のアキレス腱と言われる「三農問題」。しかし農村改革と農業産業化によって、農村部も大きく変化している。本書は一次資料と現地調査からその実態を解き明かす。
17	現代中国分析シリーズ2 現代中国の政治的安定 佐々木智弘編 2009年 178p. 2415円	「中国の政治は安定しているか」。中国が抱える諸問題の現状、共産党の対応を分析し、常に投げかけられるこの問いへの答えを導きだそうと試みたのが本書である。
16	インド経済：成長の条件 小田尚也編 2009年 243p. 3255円	近年著しい成長を遂げ、世界有数の経済大国となったインド。果たして今後も成長し続けるのであろうか？ 本書は、インドの持続的成長に必要な条件を検討する。